

ともだち 歌おうよ!

豊中少年少女合唱団

第6回定期演奏会

委嘱初演

沖縄のスケッチ



2008年4月20日(日) 14時開演
アクア文化ホール

後援 豊中市 豊中市教育委員会 豊中市合唱協会
関西合唱連盟 大阪府合唱連盟 日本合唱指揮者協会



(第5回定期演奏会 2007年4月21日)

ごあいさつ

本日はお忙しい中、豊中少年少女合唱団（豊少）の第6回定期演奏会にお越しくださり、誠にありがとうございます。

2001年に産声をあげた豊少も、おかげさまで今年は第6回の演奏会を開催できるまでになりました。当初はちびっこばかりの十人たらずだった団員も、現在は39名となり、中高生の層も厚くなってきました。

豊少は次の3つを基本において活動しております。

- ① 私たちの心を豊かにしてくれる“本物”の歌を歌います
- ② 豊中混声、ママス&パパスなど、大人とも一緒に歌います
- ③ 高い技術力がなくても歌える、深く豊かな音楽性に満ちた曲を委嘱していきます

委嘱活動につきましては、これまでに萩京子作曲「ファールさん」（2004年）、山岸徹作曲「大阪のわらべ歌」（2005年）、寺嶋陸也作曲「こおろぎは歌う」（2006年）、矢田部宏作曲「生命」（2007年）という名曲を世に送り出してきました。そして今年も、豊少と豊混の共同委嘱により、寺嶋陸也さんの「沖縄のスケッチ」を、子供と大人と一緒に歌えるように編曲していただきました。

またこの曲は単に歌うだけではなく、踊りや演出をつけるため、琉球舞踏家としてたいへん注目されている具志幸大さんを沖縄からお呼びし、3度にわたりご指導をいただきました。本日はお弟子さんの浦崎愛梨さんと共に、舞台をさらなる高みへと導いてくださることと思います。

寺嶋陸也さんには、「沖縄」のみならず、二年前に委嘱しました「こおろぎは歌う」の再演のピアノも弾いていただけることになり、こんなに嬉しいことはありません。

Chilcottのミサ曲は、昨年暮れに聖ミカエル教会でも歌いましたが、その時にオルガンを弾いていただいた早野紗矢香さんに、本日も弾いていただきます。再演ということで、息もぴったりです。

練習の様子を見ても痛感しますが、子ども達は素晴らしい芸術家に触れることで、今まで見えなかった世界が眼前に開けてきます。小さい頃から“本物”に触れることは、子ども達の人生において何よりの糧だと思っております。今回の定期演奏会を契機に、子ども達がさらに飛躍してくれることを願っています。

さて、春は出会いの季節であると共に別れの季節でもあります。3月には、お父さんの東京転勤に伴い、大切なメンバーが3人も退団してしまいました。今日はその子たちの分も合わせて、皆でしっかりと歌いたいと思います。そして明日からは、新しい仲間を誘って、また新たな出発をしたいと思います。

それでは、今日は一年間の集大成です。どうぞ最後までごゆっくりお聴きくださいませ。

また引き続き、今後ともご支援の程、心よりお願い申し上げます。

豊中少年少女合唱団 指揮者 西岡茂樹

プログラム

指揮 西岡茂樹

豊中少年少女合唱団・団歌

詩・曲 三善 晃

I 寺嶋陸也の編曲で聴く シブリの歌

ピアノ 西岡恵子

- ・さんぽ
- ・カントリー・ロード
- ・世界の約束

詩 中川李枝子 曲 久石 譲
詩・曲 John Denver
詩 谷川俊太郎 曲 木村弓

II オルガンの調べ

オルガン 早野紗矢香

- ・前奏曲とフーガ ハ長調 BWV553
- ・白鳥

曲 J.S.Bach
曲 Saint-Saëns

III Peace Mass (平和のミサ)

曲 Bob Chilcott

- ・Kyrie
- ・Gloria
- ・Sanctus
- ・Benedictus
- ・Agnus Dei

オルガン 早野紗矢香
ソロ 河中季子 西岡恵子

—— インターミッション ——

IV こおろぎは歌う 児童合唱とピアノのための

～ 2006年豊中少年少女合唱団委嘱曲 ～

- ・ヨーロッパの中国の歌
- ・セビーリア風の小さな歌
- ・ほら貝
- ・とかげの歌
- ・とんまな歌

詩 Federico García Lorca
訳詩・曲・ピアノ 寺嶋陸也

V 葬送のウムイ

「廃墟から」無伴奏混声合唱のための より

詩 沖縄の伝承詩
曲 信長貴富
合唱 豊中混声合唱団

VI 沖縄のスケッチ

児童合唱、混声合唱、ピアノ連弾と三線のための

～ 2008年豊中少年少女合唱団・豊中混声合唱団共同委嘱曲 初演 ～

- ・あかなー
- ・はららるでい
- ・だんじゅかりゆし
- ・私たちの星
- ・久高
- ・赤田首里殿内
- ・唐船どーい

詩 沖縄民謡
谷川俊太郎(私たちの星)
曲 寺嶋陸也
ピアノ 寺嶋陸也 西岡恵子
演出・踊り・三線 具志幸大
踊り 浦崎愛梨
合唱 豊中少年少女合唱団
豊中混声合唱団

I 寺嶋陸也の編曲で聴く ジブリの歌

西岡茂樹

「さんぽ」は映画「となりのトトロ」、「カントリー・ロード」は映画「耳をすませば」、「世界の約束」は映画「ハウルの動く城」の挿入歌です。子ども達はジブリのアニメと歌が大好きで、定期演奏会としてとりあげるのは、今回が3回目となります。今回の編曲はすべて寺嶋陸也さんによるものです。

II オルガンの調べ

早野紗矢香

《J.S.バッハ：前奏曲とフーガ ハ長調 BWV 553》

バッハはドイツの偉大なる作曲家です。数多くの優れた作品を残しています。

この曲は8つの小さい前奏曲とフーガの中の1曲で、弟子たちにオルガンを楽しく練習できるように作られたと言われています。

《サン＝サーンス：白鳥》

『白鳥』はフランスの作曲家のサン＝サーンスによる組曲『動物の謝肉祭』の中の1曲です。もともとチェロと2台ピアノのために書かれた曲で、ピアノのアルペジオの上にチェロで優雅な白鳥の姿を美しい旋律で奏でる曲となっています。

本日の演奏では、ドイツのHoffrichter（ホフリヒター）製の電子オルガン「B-224」を使用しています。

III Peace Mass（平和のミサ）

西岡茂樹

Bob Chilcott（ボブ・チルクット）は、1955年生まれの子イギリスの作曲家であり、合唱指揮者です。かつては、ケンブリッジ・キングズ・カレッジやキングズ・シンガーズなどに在籍し、歌手としても活躍していましたが、1997年からは作曲活動に専念しています。すでに多くの合唱作品を発表しており、世界中から作曲の依頼が引きも切りません。Peace Massは、1998年、イギリスのチェスター大聖堂で開催されたチェスター国際児童合唱フェスティバルにおいて初演されました。

最初と最後に、アッシジの聖フランチェスコの祈りの言葉「神よ、あなたの平和のために、私のすべてを用いてください」が英語で歌われ、中間部は、ラテン語によるミサ通常文が歌われます。

IV こおろぎは歌う 児童合唱とピアノのための

寺嶋陸也

今年は、スペインの詩人フェデリコ・ガルシア＝ロルカの没後70年にあたります。1898年に生まれ、短い生涯の間に、多くの詩や劇を書き、絵を描き作曲もして、ピアニストとしても録音を残すなど、多才な芸術家であった彼は、1936年の8月、スペインの内戦の混乱のなかでファシストによって捕らえられ射殺されました。

彼の残した詩や劇の多くは、彼のそんな運命を予告するような暗い雰囲気のものも多いのですが、明るい性格で人を楽しませることが大好きだった彼は、親戚や友人の子どもたちのために、口ずさみやすい詩をいくつも作りました。スペインの子どもたちは、わらべうたの節にのせてロルカのいくつかの詩を歌っているそうです。

「こおろぎは歌う」は、ロルカのそんなかわいらしい詩を日本語にして、新しくメロディーをつけたものです。「ヨーロッパの中国の歌」は中国風の音階ですが、「セビーリャ風の小さな歌」や「とんまな歌」などでは、ところどころにスペインで最も親しまれている楽器、ギターやカスタネットの響をまねするなど、スペインの音楽の特徴を取り入れています。（2006年度第4回定期演奏会プログラムより）

V 葬送のウムイ

西岡茂樹

もともと「葬送のウムイ」とは、沖縄のお葬式で歌われる神歌です。それを素材にして信長貴富さんが現代の混声合唱として作曲されました。死者への祈りは、天寿を全うしたお年寄りに対してだけではなく、第二次世界大戦下の沖縄戦の犠牲者へも向けられています。来る5月3日、東京すみだトリフォニーホールで開催されるTokyo Cantat 2008でも歌ってきますし、さらには7月13日の豊中混声合唱団の定期演奏会では、全3曲からなる組曲「廃墟から」として歌う予定です。皆様のご来場をお待ちしております。

沖縄は、日本やアジアの文化や芸術、そして歴史を考える上で、非常に重要な鍵となるところです。なかでも平和について考えるとき、日本人にとっては忘れられない場所でもあります。

歌や踊りが単なるゲームに終わらずに、一人一人が「伝承」を担う者として存在できるように・・・歌や踊りをそこで一緒にいる人に伝える意味と、次の世代にそれを伝えて残す、ということの両方の意味で・・・という願いから誕生した『沖縄のスケッチ』は、はじめNHK東京児童合唱団の委嘱作品として児童合唱にテノール独唱が加わる編成で作曲、のちに混声合唱、女声合唱、2つの版を作りました。2005年1月の初演以来、児童合唱の形で、女声合唱や混声合唱の版でも、外国も含む各地で演奏されてきました。きょうの演奏は、さらに新しく作った児童合唱プラス混声合唱という第3の版の初演となります。

ここで歌われる歌は、第4曲「私たちの星」以外は、すべて沖縄のわらべうたや民謡を素材としています。

今までの多くの演奏でもそうだったように、今回も沖縄からかけつけてくれた具志幸さんに振付と演出をお願いすることができました。ご自身によるすばらしい舞踊と三線の演奏もあわせてお楽しみください。

第1曲「あかなー」 沖縄本島のわらべうた2曲をもとにしています。「あかなー」は、沖縄本島にいる妖怪で、真赤な髪で顔も見えないほど小さく、こどもたちに好かれ、夕やけになるとこどもたちはあかなーのことを思い出してこれらの歌を歌うといひます。

第2曲「はららるでい」 与那国島の子守唄2曲をもとにしています。「はららるでい」とは、こどもを寝かしつけるときのはやしことばです。

第3曲「だんじゅかりゆし」 もとは船出に際して海上の平安を祈る歌でしたが、今では舟にかぎらず旅に出る人の無事と健康を祈り、旅立ちを祝福して歌うようになった、沖縄本島の民謡です。はじめに歌われるゆるやかな部分と、出港のときに歌ったという速い部分との2部からなっています。

第4曲「私たちの星」 この曲はまったく新しく作曲した曲で、谷川俊太郎さんの詩に沖縄ふうの音階でメロディーをつけました。『沖縄のスケッチ』全曲のテーマを象徴する間奏曲。

第5曲「久高（くだか）」 沖縄本島の民謡をもとにしています。久高万寿主（くだかまんじゅしゅ）という遊び人のことを面白おかしく話してきかせる内容の歌で、そのストーリーもところによりさまざまに伝承されています。エイサー（旧盆に、太鼓や三線にあわせて踊り、歌いながら練り歩く沖縄の伝統行事）で使われる代表的な曲でもあります。

第6曲「赤田首里殿内（あかたすんどんち）」 沖縄本島のわらべうたをもとにしています。本島南部の首里の三つの神殿のうちのひとつが「赤田殿内」で、この歌の前半は赤田で「弥勒まつり」という豊年祭の行事の歌だったらしく、第1曲の「あかなー」のうちのひとつと同じ旋律です。歌の後半「シーヤープー」などのはやしことばの部分は、こどもや赤ん坊を遊ばせる歌です。

第7曲「唐船どーい」 沖縄諸島全域でもっとも良く知られた歌です。カチャーシーという自由なふりつけで踊られる踊りとともに演奏されることが多く、歌詞も踊り同様にその場で即興的に作られるのが本来の形で、歌詞に応じて旋律さえもいろいろに変化するようです。テンポが速く盛り上がるので、宴や祭りの最後のほうで踊られることが多いようです。



この一年間の活動記録

年月日	場所	タイトル	主な演奏曲目
2007年 4/21(土)	アクア文化ホール	豊少第5回 定期演奏会	矢田部宏「生命」委嘱初演 柴田南雄「銀河街道」 三善晃「島根のわらべ歌」 ジブリ大好き! パート2 寺嶋陸也「カントリー・ロード」 大人と子供のバージョン 委嘱初演
4/28(土)	宝塚 ベガホール	日本合唱指揮者協 会ワークショップ	柴田南雄「銀河街道」より
6/10(日)	高槻現代劇場 大ホール	大阪府合唱祭	「テルーの唄」「やさしさに包まれたなら」 「おわりのない海」「カントリー・ロード」 「この星にうまれて」
7/7(土)	ザ・ソフォニーホール	豊混第47回定演	三善晃「島根のわらべ歌」
7/14(土)	アクア文化ホール	豊中市合唱の夕べ	新実徳英「ぼくという名のひとり」「しらかば」 「二十歳」 矢田部宏「雛まつり」
7/28(土)	宝塚 ベガホール	宝塚ベガ国際コン クール(招待演奏)	柴田南雄「銀河街道」より
8/6(土)	川口基督教会	八月の祈り	尾上和彦「鳥の歌」
8/30(木) ~31(金)	大阪府立 少年自然の家	夏合宿	
10/13(土)	中央公民館	公民館祭り	Chilcott「Peace Mass」より 「テルーの唄」「世界の約束」「さんぽ」 「あかなー」「赤田首里殿内」 「さとうきび畑」「赤とんぼ」(豊中混声と共演)
12/2(日)	アクア文化ホール	豊中市合唱祭	Chilcott「Peace Mass」より 「世界の約束」「さんぽ」
12/9(日)	東豊中聖ミカ エル教会	チャペル コンサート	Chilcott「Peace Mass」 「カントリー・ロード」「テルーの唄」「さんぽ」 「世界の約束」 寺嶋陸也「こおろぎは歌う」より「セヴィーリ ア風の小さな歌」「とかげの歌」「とんまな歌」 「もろびとこそりて」「あら野のはてに」
12/22(土)	長興寺会館	豊少クリスマス会	
3/26(水) ~27(木)	服部緑地ユ ースホテル	春合宿	

今後の活動予定

年月日	場所	タイトル	主な演奏曲目
4/26(土)	中央公民館	見学会	ジブリ この星の生まれて など
6/29(日)	池田アゼリア ホール	大阪府合唱祭	寺嶋陸也「沖縄のスケッチ」より 三善晃「木とともに人とともに」 尾上和彦「さとうきび畑」
7/9(水)	アクア文化ホール	豊中市民のつどい	未定
7/12(土)	アクア文化ホール	豊中市合唱の夕べ	寺嶋陸也「沖縄のスケッチ」より
7/13(日)	ザ・ソフォニーホール	豊混第48回定演	寺嶋陸也「沖縄のスケッチ」2台のピアノ版初演
8/2(土)	御堂会館	八月の祈り	尾上和彦「鳥の歌」
8月中旬		夏合宿	
9/28(日)	いずみホール	柴田南雄没後十年	柴田南雄「銀河街道」
10月中旬	中央公民館	公民館祭り	未定
12/7(日)	アクア文化ホール	豊中市合唱祭	未定

寺嶋陸也 (てらしま りくや) ・ ・ ・ 作曲、ピアノ



1964 年生まれ。東京藝術大学音楽学部作曲科卒、同大学院修了。オペラシアターこんにゃく座での演奏や、97 年東京都現代美術館でのポンピドー・コレクション展開催記念サティ連続コンサート「伝統の変装」、03 年パリ日本文化会館における作品個展「東洋・西洋の音楽の交流」などは高く評価され、06 年にはタングルウッド音楽祭に招かれポストン交響楽団のメンバーと自作を含む室内楽を演奏した。作曲のほか、ピアノの演奏や指揮、音楽祭の音楽監督など、活動は多方面にわたる。オペラ『ガリレイの生涯』『末摘花』、合唱ファンタジア『オホホ島奇譚』『樹の奇・危・嬉〜ピカソくんとうたおう』、ヴォードヴィル『タバコの書について』、『尺八・二十絃箏と管弦楽のための協奏曲』、合唱のための『詩篇第 49 番』『沖縄のスケッチ』、オーボエ・三味線と打楽器のための『異郷の景色』、古代復元楽器のための『大陸・半島・島』、朗読と箏、室内管弦楽のための『貝の火』など作品多数。「大陸・半島・島/寺嶋陸也作品集」(ALCD-9026)、「二月から十一月への愛のうた(栗山文昭の芸術 2/寺嶋陸也作品集)」(VICS-61092) その他室内楽や歌曲のピアノなど、多くの CD がある。

作品はこれまで国内はもとよりイタリア、イギリス、フランス、オランダ、スペイン、アメリカ合衆国などでも演奏されている。

ホームページ <http://www.gregorio.jp/terashima/>

具志幸大 (ぐし ゆきひろ) ・ ・ ・ 演出・踊り・三線



1986 年 琉球舞踏を又吉静枝に師事。その後、琉球古典音楽(歌、三線)を金城正二、組踊を宮城能鳳(人間国宝)、琉球髪結を小波則夫に師事。

1999 年 国立劇場第 87 回舞踏公演出演(東京国立劇場)。文化庁芸術祭参加舞踏公演出演。琉球新報社琉球古典芸能コンクール舞踏最高賞。

2000 年 琉球新報社琉球古典芸能コンクール三線最高賞。

2001 年 皇太子殿下来沖御前舞踏。

2002 年 世田谷パブリックシアター音楽劇「ふたごの星」出演(韓国国立劇場、他)。国立能楽堂出演。

2004 年 国立劇場おきなわ開場記念公演、初日、千秋楽出演。(天皇陛下出席)

2006 年 初リサイタル(東京国立劇場、国立劇場おきなわ)

2007 年 沖縄県高等学校文化連盟功労賞。

2008 年 具志幸大琉球文化研究会 開設。

沖縄県立芸術大学大学院音楽芸術研究科舞台芸術専攻修了。

現在、琉球舞踏 玉城流いずみ会 師範。琉球古典音楽安富祖流絃声会 教師。

琉球きからじ(毛髪)結 小波流 結髪師。沖縄伝統組踊保存会・宮城能鳳組踊研究会会員。

浦崎愛梨 (うらさき あいり) ・ ・ ・ 踊り



1996 年 琉球舞踏を金城和子に師事。

2002 年 琉球箏曲を牧港和子に師事。

2005 年 琉球新報社琉球古典芸能コンクール 琉球舞踏・箏 新人賞。日本・ラオス外交関係 50 周年式典へ参加、琉球舞踏を披露。

2006 年 東京国立劇場出演。

2007 年 ドイツ古武道会開所式典慰問後援出演。千葉大学合唱団と「沖縄のスケッチ」共演(東京、島根)。

現在、沖縄県立芸術大学 琉球芸能専攻 1 年次。

早野紗矢香（はやの さやか）・・・オルガン

神戸女学院大学音楽学部音楽学科オルガン専攻卒業。井上圭子氏に師事。朝日推薦演奏会、リリア・プロムナード・コンサート（埼玉）、ABC 新人演奏会（ゲスト出演）に出演。神戸女学院大学音楽学部アウトリーチ・センターのスタッフとして地域密着型のコンサート作りに関わり、子どものためのプログラムを数多く手がける。ソロ活動の他、関西フィルハーモニー、アンサンブル・コーラル、合唱団とも共演している。継続的に2ヶ月に1度、SDA 大阪センター教会でミニコンサートを開催中。国内外の講習会に参加し、研鑽を積む。M.シャピエイ、R.ローマン、L.ギエルミ、Z.サットマリーの各氏に師事。現在、神戸女学院オルガニスト、SDA 大阪センター教会オルガニスト、日本オルガニスト協会会員。



西岡茂樹（にしおか しげき）・・・指揮



1955年兵庫県生まれ。高校時代から合唱と指揮を始め、その後、大阪大学混声合唱団で3年間に亘り学生指揮を務める。卒業後は豊中混声合唱団に入団し、作曲家の三善晃氏、高田三郎氏、柴田南雄氏、さらに合唱指揮者の田中信昭氏、須賀敬一氏との出会いと師事により合唱観と活動軸を形成してきた。

指揮活動の最大の関心は、『世界に誇ることができる日本固有の合唱芸術の創造』にあり、主として現代日本の作家の意欲的な作品をとりあげ続けている。これまでに三善晃「伝説」・「詩の歌（女声篇）」、池辺晋一郎「海の墓標」、鈴木英明「銀の矢ふれふれ」、高田三郎「青森の子守歌・山形の子守歌」、萩京子「地図にない川」・「フェアブルさん」・「亡命地からの手紙/道しるべ」・「はっぱとりんかく」、寺嶋陸也「こおろぎは歌う」・「見えない糸」、山岸徹「大

阪の子守歌」、矢田部宏「生命」等を委嘱初演している。

また近年、『大人と子供が共に歌い合う合唱』にも注力しており、三善晃「葉っぱのフレディ」、萩京子「一本の木の下で」、松下耕「おわりのない海」をプロデュース、初演している。

現在、豊中混声合唱団、豊中少年少女合唱団、女声合唱団あい、女声合唱アルモニレジュイ、関西大学グリークラブ等で指揮を務める他、客演依頼も多く、幼稚園から熟年までの幅広い年齢層をカバーしている。

関西合唱連盟理事、大阪府合唱連盟理事、日本合唱指揮者協会会員、21世紀の合唱を考える会「音楽樹」会員、奈良産業大学教授。

E-mail shigeki.nishioka@nifty.ne.jp URL <http://www.nara-su.ac.jp/~nishioka/music.htm>

西岡恵子（にしおか けいこ）・・・ピアノ、ソロ、合唱指導

中学・高校で合唱を経験し、神戸女学院大学で声楽を専攻。卒業後、ヤマハ音楽教室 講師、自宅でピアノ指導などを行うが、合唱が恋しくなり豊中混声合唱団に入団、パートリーダーなどを務める。現在、豊中混声ヴォイストレーナーの児玉祐子先生に師事。



新入団員大募集

定期演奏会後の今が一番入団に適した時期です！

練習日：毎週土曜日 13時～16時 場所：曾根の中央公民館ほか

連絡先：西岡(0797-88-1890)、牧口(06-6858-0252)

E-mail: toyonakabgc@yahoo.co.jp

ホームページ: <http://homepage1.nifty.com/nishioka/toyo/>

見学会のお知らせ

4月26日(土)13時～見学会を開催します。お気軽に中央公民館4階へきてください

メンバーからのメッセージ（五十音順）

●浅尾愛恵（小4）

私は歌が大好きです。豊少に入ったばかりですが、いろいろな歌を覚えたいです。お友達もいっぱいできそ〜う 定期えんそうかいも頑張ってチャレンジしたいです。

●浅野真利奈（中2）

私は、今回の定期演奏会で6回目の出演になります。《沖繩のスケッチ》は踊りもあるし、沖繩の方言で難しいですががんばります！！あと、《平和のミサ（PeaceMass）》や、《ジブリ》は、すごくハーモニーがきれいです。《こおろぎは歌う》は、歌詞とメロディーがとてもいいです。どれも、よい曲なので聞いてください。

●今西梓（高1）

今回の定期演奏会は、私にとって4回目になります。今年の定期演奏会は、なんとと言っても『沖繩のスケッチ』です。まず私は、今までにこんなスゴイ踊りをおどりながら合唱なんてした事がありません。本当に踊りも歌もめっちゃスゴイです。あと、歌詞も素敵です。しかも、私の大好きな大人と子供で合唱します。そしてなにより、PIANOが寺嶋先生と恵子先生の連弾です!!! こんなに多くの方が歌って踊って〜♪ きっととっても盛り上がりそうです!!! 他にも、第4回定期演奏会で歌った寺嶋先生作曲の『こおろぎは歌う』や『平和のミサ』などたくさんの素敵な曲を演奏します。それに、みんなで一緒に楽しく歌えるジブリの曲も歌います☆彡 みなさんに楽しんでいただけるよう一生懸命歌います(*´▽`*)♪ どうぞ楽しんでお聞きくださいp (*^_^*) q

●内賀嶋潤（中2）

ぼくはこの合唱団の中で数少ない男子の一人です。中学では吹奏楽部でホルンを吹いている音楽好きな男子です。今回は沖繩の曲やラテン語のミサ曲もあり、バラエティ豊かな演奏会になること間違いなし！！です。ぜひお楽しみください！！

●内賀嶋仁美（高2）

さぁ今年もやってまいりました！みなさんお待ちかね、豊中少年少女合唱団の定期演奏会！！今年もスゴイ！スゴすぎる！！今回の見所はなんとと言っても「沖繩のスケッチ」なんと豊少がアクア文化ホールを沖繩に変えてしまいます！そして豊少がみなさんに素敵な歌と熱いハートを届けます！みなさん、準備はいいですか？では最後までじっくりお楽しみください！！

●江田果林（小6）

私は、今回で3回目の定演です。今回は、いつもと違って踊り付きなので、少し難しかったけれど楽しかったです。(´_`)今度の曲目の中では特に「唐船どーい」と「世界の約束」が大好きです。どの曲もとってもいい歌なので聞いて下さい。

●大澤千帆（小2）

「おきなわのスケッチ」はおどりがあって、むずかしいけどがんばるよ。いちばんむずかしい「とうしんどーい」がんばるよ。ピアノはてらしま先生がひいてくれるから、とてもたのしみだよ。うたをしょうすにうたえるようにがんばるよ。

●大澤菜月（小6）

今回の定演のメインの曲、「沖繩のスケッチ」。私は何回か定演に出っていますが、こんなに本格的におどるのは初めてです。「沖繩のスケッチ」の中で一番好きな曲は「唐船どーい」です。おどりが多くて一番むずかしい曲ですが、楽しく体を動かせるところが好きです。たいこの音やピアノの伴奏を聴いているとワクワクします。他の曲もがんばって、楽しく歌います。

●大竹沙結梨（小6）

今回は、私にとって5回目の定演です。「沖繩のスケッチ」では、踊りや太鼓が難しいけど、皆と一緒に楽しんで来ます。「こおろぎは歌う」を定演で歌うのは2回目なので、前回よりももっといい歌にしていきたいと思います。どうぞ楽しんで聞いて下さい！

●大谷琴美（中2）

今回の定期演奏会の一番の見どころは『沖繩のスケッチ』です♪ 歌いながら踊るのは難しいけれど歌っていて、とても楽しいです。『ジブリ』の曲も3部のパートがハモった時とてもきれいで気持ち良くて穏やかな気持ちになります。今日は一生懸命歌うので楽しんでお聞きください!!

●大橋宏輝（小5）

今回の定期演奏会は、3回目です。今まで歌ってきた曲と比べて今回の「沖繩のスケッチ」はいろいろな沖繩の方言が入った歌詞なので、面白いです。その中でも“とうしんどーい”は迫力のある歌です。太鼓などでにぎやかなので、身体で感じて一緒に楽しんで下さい。難しいけど、頑張って成功させたいです。

●小野楓（中1）

私は、今年中学1年の小野楓です。今回で、定期演奏会に出るのは4回目になります。今回は、『沖繩のスケッチ』という曲が、あります。私は、今年の定期演奏会には出ませんが、一緒に何回か練習をしてみて、思った以上に、難しかったです。おどりのぐし先生にも来ていただいて、いろんなおどりを教えてもらったけど、なかなか覚えられませんでした。でも、たいこや三線がいっしょになっているので、合わせると、とてもきれいです。ぐし先生も、曲の意味や、沖繩のことを、分かりやすく教えてくださって、沖繩にも、ぜひ行ってみたいと思いました。今回の『沖繩のスケッチ』は、楽しい曲で、私も一緒に唄いたかったけど、またいつか、唄う機会があれば、みんなと一緒に唄いたいと思っています。

●小野瞳（高1）

私は、今年受験もあって、あまり豊少の練習に行くことができませんでした。みんなと一緒に歌を歌えなくて、とても残念です。今回の定期演奏会では、【沖繩のスケッチ】という曲を歌います。今までオペラや振り子はやったことがあるのですが、沖繩のおどりは初めて挑戦しました。手の向きとか顔の向きとか、難しかったけど、踊っているととても楽しい気分になりました。沖繩からいらしゃった具志先生に、沖繩のおどりや言葉の意味を教えていただき、勉強にもなり、楽しかったです。今回は ステージにのれなくて残念ですが、とても楽しい歌なので、皆さんも歌って踊って楽しんでください！！（V）

●鎌田笑美花（小4）

初めて定期演奏会に出ます。大きな舞台、たくさんの人の前だと思うと、緊張してドキドキです。今日歌う中で、一番好きなのは「唐船どーい」です。お祭りみたいにうきうきしてきます。楽しんで歌います。聞いてください。

●河中彩子（高1）

【沖縄のスケッチ】などは聞いてもらうだけでなく、見ても楽しんでもらえると思います。よかったらお客さんも一緒に踊ってテンションMAXで楽しんでもらえたら嬉しいです☆あと毎年歌っている【国歌】は毎回成長しているそうです♪本番は必死で歌っていて自分ではあまりわからないんですが…。親が言ってました♪見所です!!!今年初めて来てくださったお客さんも、来年も来ずにはいられない演奏会にしたいです♪

●河中季子（大1）

今回の最大の見所は『沖縄のスケッチ』です。豊混と豊少の踊りあり掛け声ありでとても楽しいステージになります！他のステージでも豊少らしさがとても出ていますよ♪私は今回の演奏会で豊少を卒団します。歌うことの楽しさを教えてくださった西岡先生、恵子先生、そして豊少のみんなと最高のステージにしたいです★

●島陽子（中3）

私は初めての定期演奏会で、とても緊張しています。練習でよく踊りのふりを間違えるなど失敗も多々ありましたが、今ではできるようになりました。憧れの豊混の方々と共に歌う事ができるのでとてもうれしいです！私は楽しく歌いたいです。そしてみなさん、元気なジュニア、落ち着いている中学生・高校生と大人のハーモニーをどうぞお楽しみください。

●水津香緒（小4）

私は、テンポの速いノリのいい歌が好きです。だから、[こおろぎは歌う]のトカゲの歌や[沖縄のスケッチ]の唐船どーいが好きです。トカゲの歌は、歌詞もおもしろくて、本当にトカゲの夫婦が指輪をなくして、困っているのを想像したら、かわいそうだし、何かちょっとかわいい感じもあります。唐船どーいは、パーラックをがんばります。おどりながら歌うのは、すごく楽しいです。

●水津早智（小5）

沖縄のスケッチの中の[唐船どーい]が大好きです。パーラックというたいこをたたいておどりながら歌います。始めは振りを覚えるのが大変でしたが、すぐになれました。今は、体を動かしながら歌う方が、おもしろいです。それに、この曲は、大人も子どもも一緒になって思い切りお祭り騒ぎをして盛り上がります。その雰囲気がとても好きです。私たちの楽しさが客席にもきっと伝わると思います。

●高野瀬凜之介（小1）

合唱団はいろんな年のお姉さんやお兄さんと一緒に練習をしてとっても楽しい合唱団です。初めての定期演奏会、毎週沖縄の歌や踊りの練習をしています。沖縄の踊りは難しいけれど、見ている人が楽しくなれる様、僕も頑張りたいと思います。

●多芸愛理（小4）

定演は今回で3回目です。沖縄の歌をがんばって歌います。みんなが見に来るのできんちょうするけどがんばって歌います！

●千熊啓介（中3）

今回は踊りを一生懸命覚えました。歌も頑張ります。よろしくお願いします

●中井亮（中2）

今年の定期演奏会では寺嶋先生の「沖縄のスケッチ」を歌って踊ります。はずかしいけどがんばります。中学生になって、声変わりをしてきましたが合唱は続けたいと思っています。

●西岡彩音（小5）

今年で、私は6回目の定期演奏会になります。今年も寺嶋先生の曲大特集(!?)です。今回は「沖縄のスケッチ」に力を入れています。歌はもちろん、おどりに三線にピアノにたいこと、にぎやかなステージになります。私は特に最後の「唐船どーい」が気に入っています。楽しんでください！

●西岡友樹（中3）

僕がこの定期演奏会で頑張りたいと思っているのは、「沖縄のスケッチ」です。この曲は、子どもと大人が一緒になって歌い、踊りや太鼓も入って、とても楽しい曲です。でも練習は大変で、難しい沖縄の独特の方言と踊りを一緒に覚えなくてはなりません。本番では間違わずにと言いたいです、もしかすると失敗するかもしれませんが。それでも、今まで練習してきたことを出して、楽しくやりたいです。

●野添円翔（小6）

今回の定期演奏会では、「沖縄のスケッチ」に取り組みました。初めて聞く沖縄の言葉は、覚えるのが大変でした。踊りにも苦労しました。でも、がんばって上手にできるようになりました。もうひとつがんばったのが、去年チャペルコンサートでも歌った「平和のミサ」です。これも外国の言葉で、意味がわかりにくかったけど、今では長い歌詞も覚えられるようになりました。パワーアップした豊少をしっかり見てください。

●濱口櫻子（小1）

わたしは、ていえんにでるのは、2かいめです。いままで、ようちえんでみんなにめいわくばかりかけていたけど、しょうがっこう1ねんせいになったので、これからはひとりできるように、したいです。ていえんのきよくのなかでは♪とうしんどーい♪がいちばん好きです。がんばってうたいます。

●濱口優香（中1）

今年の定期演奏会の沖縄のスケッチは、今までですごくがんばって練習した歌です。歌は覚えられたけど、おどりがちゃんとおどれなかったり、おどりを入れたら声が小さくなったりいろいろ大変でしたが、がんばって歌もおどりも成功させたいです。豊中少年少女合唱団の第6回定期演奏会、楽しんでいただけたらうれしいです♪

●林あかね（小4）

私は、今年が初めての定期演奏会です。定期演奏会の練習はとても難しく、遠くから具志先生や寺嶋先生も来てくれて、色々なことを教えてくれました。「沖縄のスケッチ」の中でいちばん好きな歌は「あかなー」です♪夕焼けの時の雲の上にいる妖精がおもしろいです。ぜひきいてください。

●福井那奈（小3）

私は、今年で4回目の定演になります。今回の中で一番好きな曲は、「沖縄のスケッチ」の中の”唐船ど〜い”です。何でかと言うと・・・私が太鼓をするからです！太鼓は結構むずかしかったので、何回もDVDを見て練習をしました。他にもたくさん良い曲があります。踊りもすごく楽しいです(^_^)きっと会場が明るくなると思います☆皆さん！帰るときには頭の中が沖縄の太鼓が鳴りひびいていらずです！ぜひぜひ楽しみにしててくださいね～(^_^)！

●福井里歩（小6）

今回の定演で4回目の出演になります♪2006年の東京カンタートで初めて「沖縄のスケッチ」を見て、鳥肌が立つくらいメチャクチャ感動し！「私もあんなのやってみたいな〜」と思っていたら・・・今回その願いがかなう事が出来てとっても嬉しいです(^_^)しかも、”唐船ど〜い”でパーランクーを叩く事になったので、かっこよくきめたいと思います☆踊りもあってとても楽しいので、皆さん一緒に踊ってくださいね〜*~*~*

●前田萌衣（中3）

メイン曲の「沖縄のスケッチ」は、太鼓をたたき踊りながら楽しく歌います。沖縄に行ったことはないけれど、美しい海や空☆をイメージしながら、たくさんのメッセージを伝えられたらいいなと思います。今年も寺嶋先生がピアノを弾いてくださるのでとてもうれしいです。(*~*)vどのステージも素敵ですので、どうぞ聴いてください♪

●牧口こころ（中2）

みなさんようこそ第6回定期演奏会へ！私は、出演6回目です。毎回毎回、初めて出た時の気持ちで歌いたいと思います☆★≡今回歌う「沖縄のスケッチ」の中で最も好きな曲は、唐船ど〜いです。とても楽しめる曲です、(^▽^@)ノ沖縄の歌詞を覚えるのは大変でしたが・・・。

「沖縄のスケッチ」は、どの曲もHAPPYな気持ちで歌えます！！沖縄のおどりもびっちり教えてもらいました。慣れない動作で、手や足の動きを覚えるのに時間がかかりました。今回も”Smileで歌う”を目標に頑張りますo(*^▽^*)o♪皆さん、豊少を味わって！楽しんで！盛り上げて！！くださいね。

(春合宿 2008年3月)

●宮本梨理花（小5）

あまり知らなかった沖縄の衣装や曲に触れる事が出来て嬉しいです、張り切って唄います

●村田愛子（小6）

沖縄のスケッチはおどりが入っていて難しいけどがんばります。今年も寺嶋先生に伴奏をしてもらえてうれしいです。今年はまだ6年生でだんだん忙しくなるけど、これからも長く続けていきたいと思います。気合を入れて歌うので聴いてください♪

●村田咲子（中2）

今回は私にとって5回目の定期演奏会になります！平和のミサの「Benedictus」は私の好きな曲の一つです。アルトとのハモリが本当にきれいな曲です。沖縄のスケッチの「唐船ど〜い」も大好きです。みんなで歌って踊るのは初めてですが、とても楽しいです。その楽しさがお客さんにも伝わるようにがんばります。

●森万葉（小5）

私は幼稚園の時から、合唱団に入っています。歌うのが大好きです。今回は沖縄の歌を歌って、踊るので楽しんで観てください！がんばります！！

●矢熊歩（小4）

定期演奏会で歌うのは、初めてです。好きな曲は、「こおろぎは歌う」の「ヨーロッパの中国の歌」です。「沖縄のスケッチ」では、おどりがあって覚え難い。一生懸命歌いますので、聞いてください。

●矢熊光（中1）

6回目の定期演奏会です。毎年、毎年、色々な事に挑戦しています。「沖縄のスケッチ」は踊りながら歌います。太鼓も加わった、楽しく華やかなステージです。好きな曲は「沖縄のスケッチ」の「唐船ど〜い」です。最後まで楽しんでください。

見学会のお知らせ

4月26日(土)13時から見学会を開催します。どうぞ気軽に曾根の中央公民館4階、多目的ホールへきてください！



ソワソワ

河中 季子	大1
内賀島 仁美	高2
小野 瞳	高1
河中 彩子	高1
島 陽子	中3
村田 咲子	中2
小野 楓	中1
濱口 優香	中1
江田 果林	小6
村田 愛子	小6
大橋 宏輝	小5
水津 早智	小5
宮本 梨理花	小5
浅尾 愛恵	小4
鎌田 笑美花	小4
林 あかね	小4
矢熊 歩	小4
高野 瀨凜之介	小1
濱口 櫻子	小1



いっしょに
歌おうよ!



マドソワソワ

内賀島 潤	中2
大谷 琴美	中2
矢熊 光	中1
大竹 沙結梨	小6
野添 円翔	小6
西岡 彩音	小5
森 万葉	小5
水津 香緒	小4



アヒト

今西 梓	高1
千熊 啓介	中3
西岡 友樹	中3
前田 萌衣	中3
浅野 真利奈	中2
中井 亮	中2
牧口 ころこ	中2
大澤 菜月	小6
福井 里歩	小6
多芸 愛理	小4
福井 那奈	小3
大澤 千帆	小2



沖縄のスケッチ 歌詞の意味

1. あかなー

アカナーよ アカナー
どこへ行くのか アカナー
北の海へ 小蟹を捕りに
私は行く
小蟹を捕ってどうするか
私の妻にやるのだ
お前の妻はだれか
十五夜お月様だ

アカナーの家が焼けているぞ
泣いている童は水をかけろ
泣かない童は鐘を叩け
百のとりもちを買ってくっつけよ

アカナーの家が焼けているぞ
百のとりもちを買ってくっつけよ

2. はららるでい

はららるでい 赤ちゃんよ
はららるでい お母さんは
ディンヌリ(地名)の畑に
芋掘りに行っているから

はららるでい 泣くなよ
お父さんは ディンヌリの
畑に 草をはらいに行っているから

お兄さんは お父さんの後から
草を担ぎに行っているから

片目は泣き 片目は笑い
乳首を 吸い 吸い

はららるでい 泣くなよ
おばあさんは 西の家に
東の家に 花酒をもって
あなたの名前をつけて
あげようと言っているのだから はららるでい

泣くなよ おじさんは
大海に大きな魚を
釣りに行って担いでくると言っているから
はららるでい 泣かなければ
お前にあげるから はららるでい
泣くなよ はららるでい はららるでい

片目は泣き 片目は笑い
乳首を 吸い 吸い

3. だんじゅかりゆし

なるほど めでたい日を
選んだものだ
船の綱を 取れば
風は まとも
サーサ めでたい

玉の柱を 立てて
黄金の帆を ひいて
御風 ふわふわと
絹糸の 上のように
サーサ めでたい

なるほど めでたい日を
選んだものだ
走れ 船よ よく走れ
もっと よく走れ
ササ よく走れ

4. 私たちの星 谷川俊太郎

はだして踏みしめることの出来る星
土の星

夜もいい匂いでいっぱい星
花の星

ひとしづくの露がやがて海へと育つ星
水の星

道ばたにクサイチゴがかくれている星
おいしい星

遠くから歌声の聞こえてくる星
風の星

さまざまな言葉が同じ喜びと悲しみを語る星
愛の星

すべてのいのちがいつかともに憩う星
ふるさとの星

数限りない星の中のただひとつの星
私たちの星

5. 久高

久高万寿主は
美しい愛人を求めたってぞ
ヨー玉黄金
今宵ノ話ハ面白ソウダ
スリササ サウリ エイヘイヒャグワ
ヒーヤ ハイヤ イヤササ ハイヤ

一合(のお酒)をいただけますか
二合をいただけますか
ヨー玉黄金
今宵ノ話ハ面白ソウダ
スリササ サウリ エイヘイヒャグワ
ヒーヤ ハイヤ イヤササ ハイヤ

首里の仏壇は
よく心得て お登りなさい
ヨー玉黄金
今宵ノ話ハ面白ソウダ
スリササ サウリ エイヘイヒャグワ
ヒーヤ ハイヤ イヤササ ハイヤ

6. 赤田首里殿内

赤田の首里殿内
黄金燈籠 下げて
それがともれば
弥勒お迎え(極楽浄土)

シーヤープー シーヤープー
肘 肘
魚の目 魚の目
耳 耳

東の空か明るくなったら
手習いに出かけます
髪を結って下さい
お母様

シーヤープー シーヤープー
肘 肘
魚の目 魚の目
耳 耳

弥勒世(豊年の世)の昔を
今に取り戻そう
世界中の人の交わり
遊ぶ嬉しさ

シーヤープー シーヤープー
肘 肘
魚の目 魚の目
耳 耳

7. 唐船どーい

唐船だぞ といっても
ひた走りができないのは
ユイヤネ
若狭町村(地名)の サ
瀬名波(屋号)のおじいさんである
ハイヤセンスル ユイヤナ
イヤ サ サ……

音に名高い
大村御殿の平松
ユイヤネ
那覇に名高い
久茂地(地名)のガジュマル木
ハイヤセンスル ユイヤナ
イヤ サ サ……

太鼓を打てば
牛の皮を打つのだ
ユイヤネ
三線を弾けば
弦を弾けよ
ハイヤセンスル ユイヤナ
イヤ サ サ……

東方だもの
歌が負けましょうか
ユイヤネ
頑張って弾いてください
(歌を)乗せてみましょう
ハイヤセンスル ユイヤナ
イヤ サ サ……
ハイヤ ハイヤ バイヤ イヤササ

はいさぐをわは習って
どこに向かって行くのか
ユイヤネ
足の向くままに
向かって行くよ
ハイヤセンスル ユイヤナ
イヤ サ サ……
ハイヤ ハイヤ ハイヤ イヤササ